

綾部のタンポポ観察会

4月25日、綾部のタンポポ観察会に行ってきました。



雨の中、綾部市天文館・パオで開かれた、綾部のタンポポ観察会 に行ってきました。激しい雨と風の中、参加者は熱心にタンポポの観察をしていました。バスで案内してもらったこともあり、どこに行ったのかはつきり分からないのですが、ここは綾部市 五津合町市野瀬キビシロタンポポの自生地です。

残念ながら悪天の中で花を咲かせてくれているが、総苞片の雰囲気で見分ける。京都府北部のキビシロの色の濃さを確認したかったのだがこれではシロバナとの色の違いは分からない。



民家の庭先に生えていたクシバタンポポ。庭といっても砂利が敷き詰めた通路部分。どうやら意識して



抜かないでもらっているよう。

葉が独特深く切れ込み葉は細いが葉先は丸みを帯びている。



他にも岡安町西八田でヤマザトタンポポやカンサイタンポポを観察し、最後は場所が分からないが「大型のクシバ」とっていた謎のタンポポを確認。



非常に大型で川の土手を中心にたくさん生えていた。シナノタンポポにも似ているような気がしたが花粉がバラバラなそうなので、エゾタンポポの一型なのだろうか？このあと天文館に戻った。白波瀬さまありがとうございました。

この後有志で福井県名田庄を見て回りましたが環境はいいのにタンポポは少なく、カンサイタンポポは見つけられませんでした。幹線沿いはセイヨウタンポポが多く、所々でクシバタンポポが見られました。海岸に近くなったところでシロバナタンポポが現れ始め、ヤマザトも見られました。

村田 章 (Murata Akira)
京都生物教育会 事務局
職場: 京都府立鳥羽高等学校
京都市南区西九条大国町+